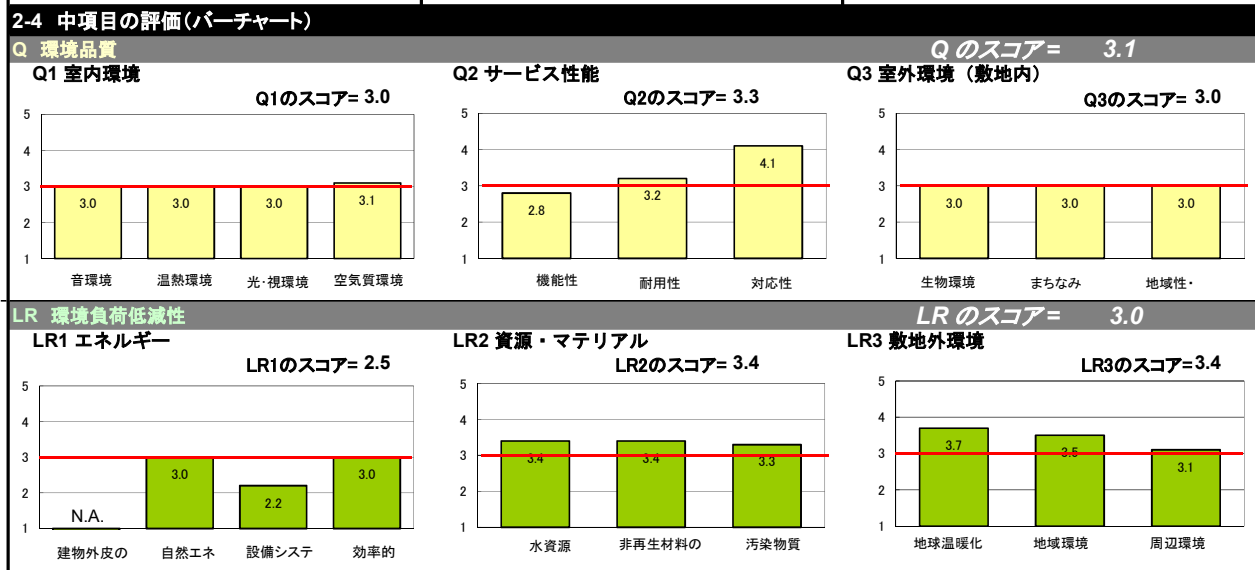
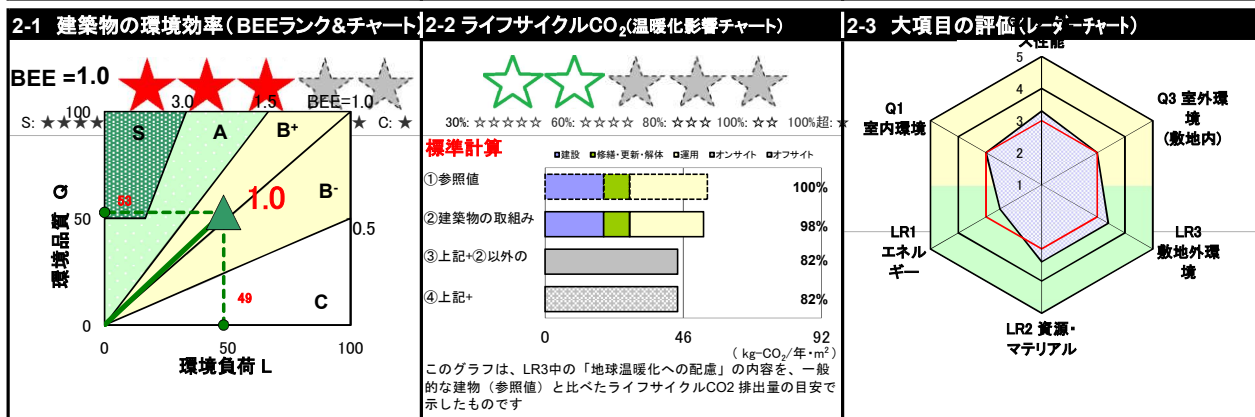
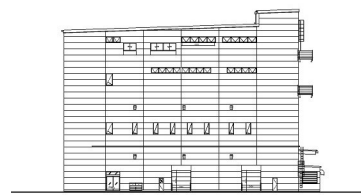


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ロジテムC棟新築計画	階数	地上4F
建設地	神奈川県平塚市西八幡1丁目99-3外49番	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2023年5月17日
敷地面積	2,238 m ²	作成者	戸出建設株式会社 横浜設計室一級建築士事務所
建築面積	1,766 m ²	確認日	2023年5月17日
延床面積	6,786 m ²	確認者	戸出建設株式会社 横浜設計室一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>神奈川県平塚市に計画された倉庫である。敷地内の既存別棟との間にアーケードを設け、屋外の温熱環境にも配慮した計画としている。</p>	<p>その他</p> <p>・特になし。</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>・倉庫内にも空調を設置し、快適な室内環境となる計画としている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>・空間の自由さ、積載荷重の計画により、将来用途変更可能性へ配慮する。 ・耐用年数の長い配管材料を採用し、配管材の長寿命化に配慮する。</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>・既存の別棟との間にアーケードを設け、屋外の温熱環境にも配慮する。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>・LED照明の採用により、エネルギー使用量削減に配慮する。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>・自動水栓と節水型便器を採用し、建物の節水性に配慮する。 ・ノンフロン断熱材を使用し、汚染物質含有材料の使用回避を行う。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>・屋外照明を適切に計画し、近隣に光害を与えないよう配慮する。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される